

第 1 章 検証の概要

1 検証の実施

道は、道内で大規模な災害が発生した場合等には、北海道防災対策基本条例に基づき、市町村及び防災関係機関の協力を得て、当該災害に係る防災対策等について、検証することとしており、知事からの諮問により北海道防災会議において災害検証委員会を設置し、検証を実施する。

2 検証の目的

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震に関し、道、市町村、防災関係機関等が講じた災害対策等が、住民の生命や生活を守るために十分に機能したか把握するとともに、課題等を明らかにして北海道地域防災計画や北海道強靱化計画等に反映し、今後の本道における防災・減災対策に活かしていくことが必要である。

検証結果を防災対策の一層の充実強化に活かしていくとともに、北海道の災害教訓として市町村や防災関係機関、道民に広く周知・共有し、本道の防災力の向上に資することを本検証の目的とする。

3 検証の項目

平成27年6月に北海道防災会議で定めた災害検証実施要領に基づき、災害発生時から応急対策までの期間を中心に次の15項目を検証項目とした。

【検証項目】災害検証実施要領から抜粋

①情報収集・通信	被災者・市町村等からの災害情報収集及び通信の状況等
②避難行動	避難勧告の発令及び伝達、被災者の避難行動及び避難体制等
③避難所運営・支援	避難所の運営及び支援等
④物資及び資機材の供給備蓄・支援	物資の備蓄、調達、配布及び需要把握等
⑤災害対策本部の体制と活動	災害対策本部における体制や情報共有、被災地等に対する職員配置等
⑥救助救出・災害派遣要請	警察、消防等との連絡調整、自衛隊に対する災害派遣要請等
⑦医療活動	被災地（避難所を含む）の医療衛生体制と活動等
⑧広報・情報提供	道民に対する広報、報道機関に対する情報提供等
⑨ライフライン	ライフラインの被害及び復旧、並びに各事業者間の連携等
⑩交通	交通障害及び交通規制の状況及び影響等
⑪孤立地区	孤立地区に対する支援及び救助等
⑫ボランティア	ボランティアの要請、受入体制及び連携等
⑬被災市町村の行政機能	被災した市町村の行政機能の喪失状況及び支援等

⑭積雪寒冷期等	防寒対策及び積雪の状況等
⑮防災教育	平常時からの防災知識の普及啓発や教育・研修、災害への有効な備え等

4 検証方法

検証にあたっては、関係機関等からの意見聴取や被災町の職員や住民からのヒアリングのほか、今回の地震とそれに伴う道内全域での停電といった特徴等を踏まえ、「大規模停電による通信機能や医療活動等への影響」や「避難の長期化への対応」、「被災市町村への支援のあり方」などについて、道庁関係部局をはじめ、広く関係者・機関とも意見交換を実施しながら、対応状況の詳細や背景等について把握のうえ、課題等を抽出し論点整理を行い、対策の方向性について検討する。

1 主な報告

道（本庁各部（11 部局）、災害対策本部指揮室各班（10 班）、14 振興局、北海道防災会議構成機関（うち 54 機関）、災害時物資等供給協定締結機関等（うち 8 機関）から地震や停電対応に関する報告を受け、検証の参考とした。

2 防災関係機関の活動状況の把握

検証委員会を構成する各防災関係機関から活動状況や課題、今後の方向性などについて報告を受け、検証の参考とした。

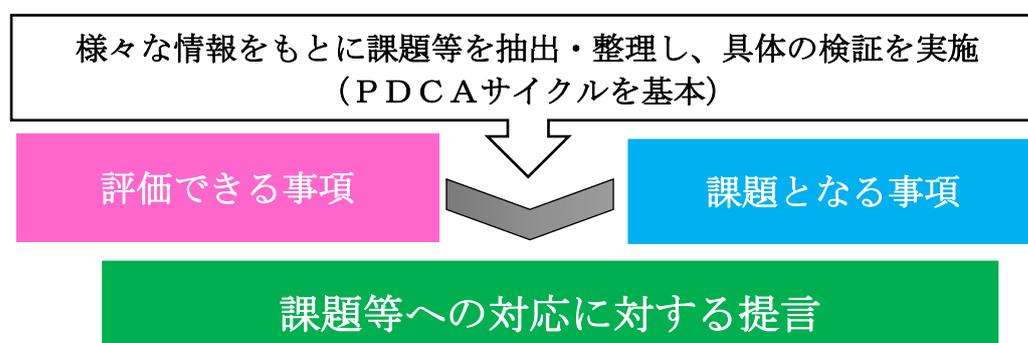
3 国や民間事業者などの関係機関からの報告

災害対応に従事した国などの機関や民間事業者に検証委員会にオブザーバーとして出席をいただき、意見交換を実施した。

4 被災3町の委員現地調査の実施

調査目的及び調査方法

被災3町における災害対応と住民の認識などについて、ヒアリング形式で現地調査を行い、評価できる事項及び課題などを把握した。



5 提言・検証報告書

今回の北海道胆振東部地震に関し、道、市町村、防災関係機関等が講じた初動対応や応急対策などの課題や評価できる事項等に対する対策の一定の方向性について「平成30年北海道胆振東部地震災害検証中間提言」をまとめ（平成31年3月29日）その後、検証結果を検証報告書としてとりまとめた。

6 検証委員

＜災害検証委員会 委員＞（敬称略）

（学識経験者）

座長	佐々木	貴子	（北海道教育大学札幌校 教授）
委員	根本	昌宏	（日本赤十字北海道看護大学 教授）
	細川	雅彦	（公益財団法人 札幌市防災協会 防災・危機管理専門官）

（防災関係機関）（平成31年4月の人事異動による委員の変更を含む）

委員	臼田	昇	（北海道総合通信局 総括調整官兼防災対策推進室長）
	小森	一秀	（北海道総合通信局 総括調整官兼防災対策推進室長）
	梶口	豊	（北海道経済産業局 総務企画部総務課長）
	林	健善	（北海道経済産業局 総務企画部総務課長）
	田村	桂一	（北海道開発局 事業振興部防災課長）
	石井	伸弥	（北海道運輸局 安全防災・危機管理調整官）
	五十嵐	洋輔	（札幌管区気象台 総務部業務課長）
	仲野	拓実	（第一管区海上保安本部 環境防災課長）
	丸山	純平	（第一管区海上保安本部 環境防災課長）
	向田	俊之	（陸上自衛隊北部方面総監部 防衛課長）
	南條	正巳	（北海道警察本部 警備課長）
	久馬	昌司	（北海道警察本部 警備課長）
	那須	秀昭	（北海道市長会 事務局次長）
	熊谷	裕志	（北海道町村会 政務部長）
	石原	忍	（全国消防長会北海道支部幹事）
	會木	秀基	（全国消防長会北海道支部幹事）
	高木	克文	（日本放送協会札幌放送局 放送部長）
	小原	規史	（社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 地域福祉部長）

(オブザーバー)

北海道経済産業局 [資源エネルギー環境部 電源開発調整官 多田 好克]
 北海道電力株式会社 [代表取締役副社長 藤井 裕]
 北海道経済部 [経済部長 倉本 博史]
 農林水産省北海道農政事務所 [地方調整官 石山 悟]
 苫小牧埠頭株式会社 [常務取締役 港運事業部管掌役員 田中 喜裕]
 公益社団法人北海道トラック協会 [常務理事 西原 英二]
 ヤマト運輸株式会社北海道支社 [経営戦略推進グループマネージャー
 菊池 誠]
 [マネージャー 渡谷 悦史]
 北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課 [医療参事 人見 嘉哲]
 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課 [課長 及川 忠弘]
 北海道胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室 [室長 石井 安彦]
 北海道電力株式会社 [総務部総務・防災グループリーダー 高橋 章]
 内閣府政策統括官(防災担当)付企画官(災害緊急事態対処担当) [駒田 義誌]
 総務省自治行政局公務員部公務員課 [課長補佐 寺田 博文]
 全国知事会調査第二部 [副部長 井上 清一]
 北海道 [厚真町避難所派遣者 経済部労働政策局雇用労政課働き方改革推進室
 主幹 興水 昌明]
 ウォレットジャパン株式会社 [取締役 営業本部長 岡田 貴幸]
 北海道運輸局 [観光部観光地域振興課地域第一係長 森 恭兵]
 北海道総務部総務課 [主幹 伊賀 学]
 北海道経済部観光局 [主幹 西村 泰則]
 北海道農政部生産振興局畜産振興課 [主幹 下井 敦司]
 北海道教育庁総務政策局総務課 [主幹 岡内 誠]
 北海道教育庁学校教育局参事 (生徒指導・学校安全) [主幹 渡辺 淳一]
 北海道電力株式会社 [総務部総務・防災グループ 防災担当課長 山崎 達也]
 北海道電力株式会社 [執行役員総務部長 今野 満]

7 検証委員会開催実績

(1) 平成30年北海道胆振東部地震災害検証委員会 (第1回)

日 時：平成30年11月19日 (月) 9時から12時25分

場 所：札幌ガーデンパレス

議題等：座長選出

北海道の災害検証

検証の進め方

北海道胆振東部地震の被害・対応の概要

関係機関からの報告

大規模停電に関するヒアリング等

- (2) 平成30年北海道胆振東部地震災害検証委員会（第2回）
日 時：平成30年12月25日（火）13時30分から16時50分
場 所：ホテルポールスター札幌
議題等：物資支援・医療活動に関する意見交換等
第1回検証委員会に係る確認事項
関係機関からの報告
これまでの防災対策の取組
論点の整理
- (3) 被災町の災害検証委員会委員による現地調査
平成31年1月30日（水）
・むかわ町（むかわ町役場 [町長ほか]、地域住民 [3名]）
・厚真町（厚真町役場 [町長ほか]、地域住民 [3名]）
・安平町（安平町役場 [町長ほか]、地域住民 [7名]）
検証委員：佐々木委員、根本委員、細川委員
- (4) 平成30年北海道胆振東部地震災害検証委員会（第3回）
日 時：平成31年 2月 8日（金）13時30分から16時40分
場 所：ホテルポールスター札幌
議題等：被災市町村への支援などに関する意見交換等
第2回検証委員会に係る確認事項
被災地調査報告
論点整理
- (5) 平成30年北海道胆振東部地震災害検証委員会（第4回）
日 時：平成31年 3月11日（月）13時30分から16時35分
場 所：ホテルポールスター札幌
議題等：胆振東部地震を踏まえた関係機関の取組に係る意見交換等
第3回検証委員会に係る確認事項
平成30年北海道胆振東部地震災害検証中間提言（案）
- (6) 平成30年北海道胆振東部地震災害検証委員会（第5回）
日 時：平成31年 4月25日（木）9時30分から
場 所：札幌ガーデンパレス
議題等：平成30年北海道胆振東部地震災害検証報告書（案）